

授業科目等の概要

(衛生専門課程美容学科) 令和4年度																
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○			関係法規・制度	美容師の業務に関する法規・制度について学ぶ。	2	30	1	○			○		○	○		
○			衛生管理	美容師に必要な公衆衛生および環境衛生等について学ぶ。	1 2 通	90	3	○			○			○		
○			保健	美容技術の基礎となる人体組織、特に皮膚及び毛髪などの付属器官の構造等について学ぶ。	1 2 通	90	3	○			○			○	○	
○			化粧品化学	美容業務を安全かつ効果的に行うための正確な科学的知識と美容器具や香料などの適正な取り扱いについて学ぶ。	1 2 通	60	2	○		△	○				○	
○			文化論	顧客であるお客様の満足度を上げるため、デザインにに必要な文化的知識及びファッション文化を研究し、感性、感覚を磨く。	1 2 通	60	2	○			○			○	○	
○			美容技術理論	美容技術についての知識を衛生的、能率的に実施する方法を学び、理論的根拠を与え、技術の習得を容易にする。	1 2 通	150	5	○			○			○	○	
○			運営管理	美容を業とする者に対する必要な経営管理、健康管理、接客、マーケティングについて学ぶ。	1	30	1	○			○			○	○	
○			美容実習	美容師の業務を安全かつ効果的に実施する技術を学び、基本的なサロンワークを体得することを目的とする。	1 2 通	900	33	△			○	○		○	○	
○			特別教育活動	理美容の現場で活用できる外国語や、ヘアデザインに必要なデッサン・ヘアスタイル画の書き方の習得、身体機能や運動機能を学ぶ体育活動などを通して幅広い知識を学ぶ。	1 2 通	90	3	△			○	○	○	○	○	
○			スペシャル授業	お客様のご案内、シャンプーやカット・パーマ・サロンワークの技術を学ぶ。ハンドマッサージ等の技術を行い高齢者とのコミュニケーションの取り方や、福祉・ボランティア活動等の知識と技術を学ぶ。	1 2 通	180	6	△			○	○	○	○	○	○

○		接客接遇	職業人としての現場での体験談や営業形態・人間関係・コミュニケーションの取り方やビジネスマナーなどを学び、自分の将来像考えたシミュレーションを描き、目標を明確化する。	1 2 通	60	2	△		○	○	○	○	○
○		総合技術	技術者の技術を体感し、一連の作業効率の流れを学ぶ。業界内で流行っているヘアーのデモンストレーションを見学し、最新の技術を学んだ集大成としてヘアショーを開催し観客に披露する。	1 2 通	270	6	△		○	○	○	○	○
合計				12科目	2,010単位時間(67単位)					

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
学期末考査の成績、必要出席日数の80%以上の出席		1学年の学期区分	3期
		1学期の授業期間	20週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。